

「協働のまちづくり市民活動支援事業」が 平成31年度協働事業テーマです!

市では市民協働事業提案制度を実施しています。翌年度に市が市民と協働で実施したい事業を公表し、これに基づく事業提案を市民から受けています。

平成31年度に市が市民と協働で実施したい事業テーマに対する募集が始まりました。

平成31年度事業テーマ

1. 協働のまちづくり市民活動支援事業

【趣旨】

協働の担い手となるあらゆる主体の市民活動を支援する事業を、市（市民活動サポートセンター）と協働で実施する。

2. 地域の公園で健康づくり事業

【趣旨】

地域にある小規模な公園を活用し、市民の健康増進かつ地域内交流の促進を目的とした事業を、市と協働で企画、立案し実践する。

応募の手続き

1. 事業提案提出書類

事業提案にあたっては以下の書類を提出してください。

- (1) 市民協働事業提案書（様式第 1 号）
- (2) 市民協働事業企画書（様式第 2 号）
- (3) 提案団体に関する次の書類
 - ア 当該年度の予算書
 - イ 前年度の事業報告書及び収支決算書
 - ウ 定款、会則
 - エ 役員名簿

※その他、必要に応じて他の書類を提出していただく場合があります。

2. 募集期間・提出先

- (1) 募集期間 平成 30 年 6 月 25 日（月）から平成 30 年 8 月 20 日（月）まで
- (2) 提出方法
 - ア 郵送又は持参（平日の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで）
 - イ 電子申請も可
- (3) 提出先

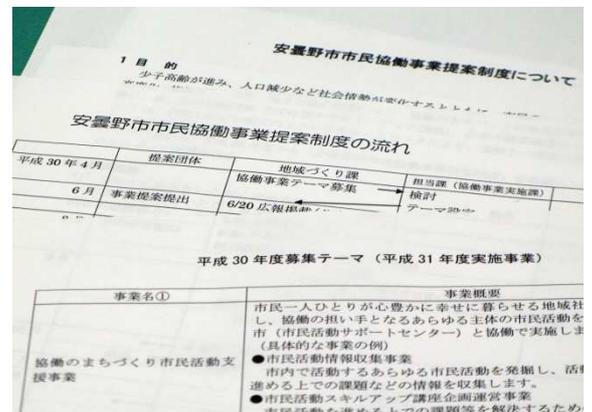
安曇野市市民生活部地域づくり課まちづくり推進係

〒399-8281 安曇野市豊科6000番地

安曇野市役所 本庁舎 2階4番窓口

電話：0263-71-2494（直通） Fax：0263-72-3176

電子メール：chiikizukuri@city.azumino.nagano.jp





レポート

まちむら寄り添いファシリテーター養成講座 県内各地からまちづくり人が集まり、盛り上がりました

6月23日（土） ■主催 長野県及び長野県教育委員会
■場所 塩尻市市民交流センター（えんぱーく）



県では総合5か年計画「しあわせ信州創造プラン2.0～学びと自治の力で拓く新時代～」を策定し、その一環として「まちむら寄り添いファシリテーター養成講座」を開講しました。

第1回講座はオリエンテーションも兼ね、公開で行われました。公民館職員、社協職員、地域おこし協力隊員、自治体協働担当職員、シニア活動推進コーディネーターなど、地域の

まちづくり活動にとりくんでいる80名を超える方々が参加して関心の高さを示していました。

開講の趣旨説明のあと、講師の広石拓司さん（(株)エンパブリック）、新雄太さん（東京大学）による講義があり、県がとりまとめた「取り組みプロセスから見た地域活動分析ケース」から4件の事例報告をうけ、報告された事例に基づいた、参加者同士のグループワークに取り組みました。参加者同士のグループワークは大いに盛り上がり、2回目以降の講座への意欲を感じました。

全体を通じて「学びと自治」に取り組む「まちづくり人」の活気と県職員の的確な運営とが調和して充実した講座でした。



（市民活動コーディネーター 今泉 一）



くるくるセミナー

協働のまちづくり出前講座 自主防災組織の役割について

6月27日（水） ■場所 安曇野市市民活動サポートセンター「くるりん広場」

大規模災害が発生した際には地域の力が頼りで、地域の防災活動の基盤である自主防災組織がどのように機能するか知っておく必要があると考え講座を企画し、危機管理課弦巻さんに説明して頂きました。

多くの災害を分析した結果、大規模災害が発生した時には住民による自主防災組織が必要であり、その育成は行政における消防力・防災力強化と合わせて重要な取り組みであるとのことでした。

災害が発生した場合の応急対策、緊急避難場所の確保の訓練や平時における資機材の整備、防災活動支援補助金制度など幅広い説明がありました。

質疑ではこれらの内容をいかに住民に知らせていくのか、特に区の組織に加入していない方々への周知はどうするのかなどの疑問が提示され、緊急の問題として検討されることになりました。



 こんな活動をしています

特定非営利活動法人 子ども・家庭支援センターHUG

3組に1組が離婚すると言われていた現代日本です。離婚の是非はケースバイケースですが、子どもの事が大事にされていません。

今年の3月のことですので、皆様のご記憶に新しいと思いますが、東京都目黒区の結愛ちゃん（5歳）が「もうゆるしてください。おねがいします。」とお詫びの日記を書いて餓死しました。

もし、母親が前夫と離婚する時、地域の公正中立な第三者機関が入り、子どもと別居親が月1回面会交流できることを含めた協定書を作り、公証人役場へ提出し実行していたら、結愛ちゃんの心身の異常に別居親が気づき、すぐ手が打てたでしょう。

私たちは面会交流の調整と、付き添いや受け渡しをしています。県内外の家庭裁判所の離婚調停書に、私たちの調整支援や面会交流支援を受ける様にと記載される事が散見される様になりました。

また、私たちは県下各地で無料相談会を開いています。マスコミに協力いただき、「離婚・別居を決める前に私たちと話してみませんか？」のキャッチコピーで呼びかけています。

昨年度は48回開催し、新規ケースが81件、これに再相談や電話・メールでの相談を合算すると192件の相談を受理しました。

何故、無料相談会なのかは、離婚に関する相談は法律に話が及ぶため、弁護士法に抵触するからです。友人・知人に寄付をお願いしたり、NPOの会員になってもらいながら、活動費を調達していますが、公的資金がうけられないか、模索しています。



(理事長 降旗 志郎)

 ◆ 新規登録団体紹介 ◆

楽布（らぶ）の会



代表者	滝澤 隆子
連絡者	滝澤 隆子
住所	〒 399-8204 安曇野市豊科高家1137-174
電話	0263-72-3422
FAX	0263-72-3783
E-mail	

平成15年に20名で設立した当会は、現在10人で活動しています。

「自分のため、人のために役立つ物を布で作って楽しむ」という事が目的です。古布で小物を作り豊科のこど

も病院や地区の社会福祉協議会に届けたりして、利用していただいています。

活動は毎月第2、第4の水曜日の午前9時30分から11時30分まで、各自が材料を持ち寄り、教え合い、お互いに指導しあいながら工夫して楽しく作っています。時としてはお茶会をしながら和気あいあいと励んでいます。

今まで作った主なものは壁掛け、ブローチ、ハンドバッグ、人形など簡単に作れるものです。特に豊科社協が主催するチャリティーバザーには出店もし、大勢の方にご購入いただいております。バザーの売上金は一部を残してほとんど寄付に回しています。



イベント情報

● 憲法レッスン はじめの一步

- 日 時 7月28日(土) 午後1時30分～午後4時
- 場 所 明科公民館 講義室(2階)
- 内 容 ~「あなた」らしく暮らすためにしてほしい~
お話しとフリートーク: 90分 ティー&フリートーク: 40分
- 講 師 金井奈津子さん
- 参加費 300円(お茶とお菓子が出ます)
- 主 催 憲法を読む会 ■ 後 援 安曇野市教育委員会
- 問合せ 明科公民館 Tel 62-4605

● 第60回明科いいまちサロン~大月裕夫ピアノコンサート~

- 日 時 7月31日(火) 午前10時~正午
- 場 所 明科公民館 講堂
- 内 容 夏休みコンサート
演奏曲 ベートーベン ピアノソナタ第17番 ショパン 幻想曲へ短調 他
- 出演者 大月裕夫さん
- 参加費 300円(お茶受けは当日のお楽しみ!!)
- 主 催 明科公民館 ■ 共 催 明科いいまちつくろうかい!!
- 問合せ 明科公民館 Tel 62-4605

● くるくるセミナー

- 日 時 8月1日(水) 午前10時~午前11時30分
- 場 所 くるりん広場
- 内 容 市の公共交通について
- 講 師 安曇野市政策経営課職員
- 参加費 無料
- 主 催 安曇野市地域づくり課
- 問合せ くるりん広場 Tel 82-1922

● くるりん講座

- 日 時 8月25日(土) 午前10時~午前11時30分
- 場 所 くるりん広場
- 内 容 入山辺地区の将来ビジョンを考える会(こんな山辺にするじゃん会)活動について
- 講 師 入山辺地区の将来ビジョンを考える会 会長 遠山重治さん
- 参加費 無料
- 主 催 安曇野市地域づくり課
- 問合せ くるりん広場 Tel 82-1922

● 地域トラベルサポーター研修

- 日 時 9月8日(土) 9日(日) 午前9時~午後5時
- 場 所 伊那市ウエストスポーツパーク内防災コミュニティセンター
- 内 容 要介護高齢者や障がい者の旅・外出をサポートする人材育成
- 講 師 伴流高志氏 *介護・障がい者添乗旅行の第一人者
- 参加費 15,000円 *講習料・テキスト代
- 主 催 NPO 法人 ユニバーサルツーリズムながの
- 問合せ・申し込み 妹尾洋人 Tel 090-5444-9615 Mail: ut.azumino@gmail.com

安曇野市民活動サポートセンター

- 開館時間 午前9時~午後5時
- 休館日 毎週日曜日
年末年始 12月29日~1月3日
- 住所 〒399-8303 安曇野市穂高 6658
- 電話/FAX 0263-82-1922
- E-mail azumino-skc@bz03.plala.or.jp
- URL <http://azumino-skc.net/>

